

## 令和7年度 入学予定者説明会 校長あいさつ

### 「上溝高等学校へようこそ」

上溝高等学校長 内田 勝久

○こんにちは。校長の内田でございます。

まずは、入学予定者の皆さん、保護者の方にお礼を申し上げます。

数ある県立高校の中で、上溝高校を選んでいただき、受検をしていただきありがとうございます。感謝します。そして、この度は、合格おめでとうございます。

初めての受検を経験され、今、ホッと一息ついていることと思います。

本校を「第一志望」とされた方、いや「第二志望」だったという方、さまざまな方がおられることと思いますが、ここでリセットしましょう。そして、何より上溝高校への入学がゴール地点ではありません。これからはじまる「高校時代」のスタート地点にこれから立つのだという意識を持ってほしいです。

○私は、学校説明会等の席で、「先生方（職員）へは次のことをお願いしています」、と話してきました。

①生徒は「宝もの」です。その生徒へは呼び捨てではなく「さん付け」で呼んでほしいこと。

②わかりやすい授業をしてくださいということ。

③生徒を誉めて育ててほしいということ。人は、誉められることで成長します。

○その上で、今日はさらに三つのことをお伝えします。

**まず、一つ目。**

本校は、今年、創立 114 年を迎える、歴史のある県立高校です。卒業生も約 2 万人います。

皆さんは、80 期生となります。

上溝高等学校の生徒としての「誇り」をもって、学校生活を送ってほしい。

二棟ある校舎のうち、本館は、平成 27 年 3 月に落成し、昭和 42 年に落成した西館も耐震を含めたりフレッシュ工事が終わっています。体育館も 110 周年事業できれいに整備されています。今年度、体育館やグラウンドの照明はすべて LED 照明に変えています。明るいです。

教育環境は十分に整っています。思う存分、授業や学校行事、部活動に打ち込んでください。  
特に**高校での部活動の経験は、一生の宝**となります。中学校では入っていなかった方も、積極的に部活動に関心を持って、どこかの部活に入り、活躍してほしい。

**次に二つ目です。**入学すると、学習面では最初は中学校の続きですが、次第に高等学校の内容になっていきます。

❖**授業を大切にしてください。**

予習と復習が望ましいですが、すぐにはできないと思います。

まず「授業」に集中すること。そして短時間でもいいからとにかく復習をすることから始めてほしい。これがきちんとできる方は、必ず学力がつきます。

❖**家庭での学習の習慣をつくってほしい。**

大学に行きたい、3年になってから勉強を始めればいいのかではありません。

高校受験とは質も量も違います。普段の授業に合わせ、家庭学習の習慣をできる限り早くしっかりつけることが大学受験に向けた確実な一歩となります。

あるデータによれば、1年生の11月までに1日1時間の学習を習慣づけられれば、その後の大学受験に向けて大きく確実な基礎力がつくと言われてしています。

❖**そうした中で、勉強についていけない、わからないということも出てきます。決して恥ずかしいことではないです。**

教科の先生に聞く、教えてもらうを心がけて、自分から解決してほしい。

**三つ目**です。学ぶ環境が変わって、とまどうこともあると思います。

悩みがあったら、相談したいことがあったら、担任の先生や教科の先生に相談してほしい。  
学校には、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーという相談相手になってくださるお二人の専門家も週に1度、来校されます。生徒の皆さんはもちろん、ご家庭の方々も同じように、本校の職員（先生方）と連携して、三年間皆さんがたをサポートします。一人で悩みを抱え込まなくていいです。

○先週 12 日は、相模原市立の中学校は卒業証書授与式でした。春休みでのんびりしたいところだと思いますが、新学期に向けて、複数の教科から「課題」が出ていますので、しっかりと取り組んでください。

○上高で、皆さんが活躍されることを楽しみにしています。

以上で、校長のあいさつとします。